

2021年12月6日

戸田コース伴走路における自転車の危険運転について

日本ボート協会 安全・環境委員会

日頃は「ボートの安全」にご留意頂き有り難うございます。

今般、戸田ボートコースで練習する団体の中にスマートフォンやビデオカメラで動画撮影しながら自転車による伴走をする指導者、マネージャーが散見されるとの情報が寄せられました。

また、このことについては先の全日本選手権代表者会議でも注意喚起のご意見を頂いています。

戸田コース伴走路は県営戸田公園の一部ですが、公道との明確なフェンスもなく一般来園者も多いことから、公道と同様に道路交通法に従った安全な自転車運転が求められています（2人乗りや片手運転の禁止、事故発生時の被害者救助など）。

また、上記のような自転車の運転が前方不注意などの危険につながることは言うまでもなく、歩行者との接触などにより重大な事故を生じさせる可能性もあり、ボート競技に係わる者として厳に慎むべきであると考えます。

練習指導のツールとして動画撮影が有効な手段であることは充分理解しますが、「停止した上での撮影」を励行し、上記のような危険な走行を行わないようお願いします。

なお、危険な走行による事故の場合、走行者自身だけでなく団体としての管理責任を問われる可能性もあり、団体内で周知頂くとともに「賠償責任をカバーする保険」の加入を検討するようお勧めします。

以上